

令和6年度 第1回国府地域振興会議

日時：令和6年4月24日（水）

13：30～

場所：国府町総合支所 第1会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 辞令交付

4 報告事項

- (1) 令和6年度総合支所等の体制について・・・P.4 資料1
- (2) 令和6年度総合支所関係当初予算について・・・P.5～6 資料2
- (3) 令和6年度国府地域イベント等一覧について・・・P.7 資料3
- (4) 令和6年度地域振興会議開催スケジュール案について・・・P.8 資料4
- (5) こくふ歴史観光まちづくりプラン（案）について・・・P.10 資料5

5 その他

6 閉 会

《次回の会議予定》

令和6年度第2回地域振興会 R6.5.29（水）13：30～

国府町総合支所 第1会議室

【国府町総合支所等職員配置表】

[R6.4.1~]

○職員数

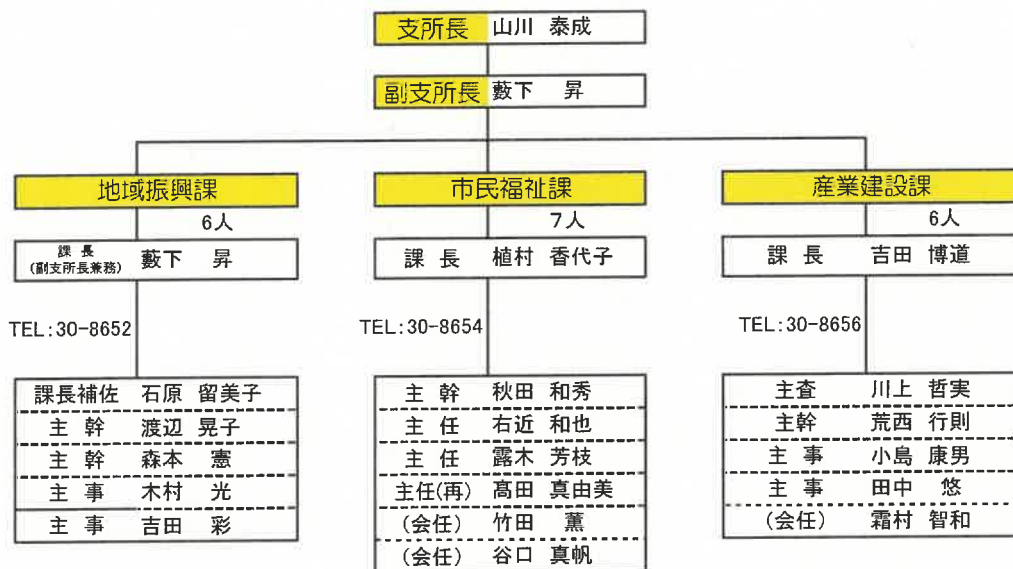
- ・国府町総合支所 22人
- ・教育委員会事務局国府町分室 1人
- ・保育園 44人
- ・鳥取東保健センター 8人

〒680-0197 鳥取市国府町宮下1221

TEL:30-8652(代表:地域振興課)

FAX:27-3064(地域振興課、市民福祉課、産業建設課、教委分室共通)

＜国府町総合支所＞



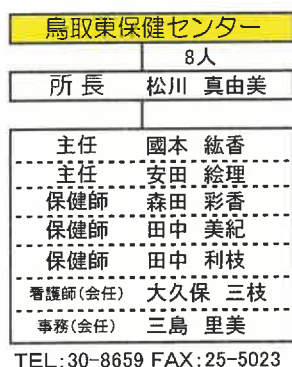
＜教育委員会事務局 国府町分室＞

〒680-0197
鳥取市国府町宮下1221



国府人権福祉センター

TEL:27-4774 FAX:27-5016
〒680-0142 国府町麻生373-3



令和 6 年度主な地域別事業一覧表

国府地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
財産経営課	総合支所整備事業費	20,377	旧国府町総合支所解体工事に係る工損調査（事後調査）に要する経費
財産経営課	国土調査事業費	29,778	国土調査に要する経費
秘書課広報室	支所だより発刊配布費	1,421	支所だより印刷製本・配送経費
情報政策課	超高速情報通信基盤整備事業費	37,672	通信光サービスの開始に伴う、引込・宅内修繕及び局舎内放送機器整備等
地域振興課	買い物支援事業	1,608	移動販売車による買い物支援・見守り活動
協働推進課	地区公民館改修等事業費	53,590	旧谷地区公民館解体業務等
長寿社会課	老人福祉センター運営費補助金	1,155	老人福祉センター運営費補助金
生活福祉課	鳥取市戦没者慰霊祭事業補助金	125	戦没者慰霊祭事業補助金
観光・ジオパーク推進課	観光地施設整備事業費	3,237	市内観光地の施設整備や適切な維持管理に要する経費
農政企画課	農産物加工センター管理運営費	1,586	七草の家の指定管理料及び成器・麻生・大茅地区農産物加工施設の施設管理経費
農政企画課	果樹振興対策事業費	1,612	梨、柿、ぶどう等の生産振興の取組を支援
農政企画課	みんなでやらいや農業支援事業費	655	生産規模拡大をめざす意欲ある農業者が行う農業用施設及び機械等の導入を支援
農政企画課	米穀品質向上対策支援事業補助金	1,973	広域集出荷施設の施設又は機械・設備の整備及び改修に対する支援（ライスセンター）
農政企画課	野生鳥獣被害防止事業費	22,846	野生鳥獣の捕獲奨励金及び侵入防止柵設置等に対する支援
林務水産課	林道維持管理事業費	761	林道の舗装、路肩修繕、除草等維持経費
農村整備課	環境保全型農業直接支払交付金	1,580	環境保全に効果の高い営農活動への支援
農村整備課	農道舗装補修等事業費	2,900	農道、用排水路等の農業用施設の整備及び補修に係る経費
農村整備課	多面的機能支払交付金	21,820	地域で行う農地維持や農業用施設の点検等の共同活動に対して支援
農村整備課	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	600	農山村集落と、企業団体及び市街地の地区公民館等が連携し農山村の活性化を図る
農村整備課	中山間地域等直接支払交付金	16,909	農業の生産条件が不利な地域において、農業生産に必要な水路や農道の維持管理等に関する活動を支援
交通政策課	バス代替タクシー運賃補助金	7,635	バス代替タクシー運賃補助
河川公園課	堰ダム対策費	26,040	堰ダム周辺広場管理費等
河川公園課	河川維持管理費	2,714	河川浚渫（大門川）等
河川公園課	普通河川改良事業費	8,000	大門川改良工事に伴う測量設計業務
河川公園課	治水対策事業費	2,000	糸谷川浸水対策工事移転補償費
河川公園課	都市公園等管理費	1,242	桜づつみ公園管理費等
道路課	道路管理費	9,256	道路施設管理緊急補修他
道路課	交通安全施設事業工事費	92	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設修繕

令和6年度主な地域別事業一覧表

国府地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
教育総務課	学校維持補修費（中学校・大規模）	3,448	国府中学校防火シャッター取替
生涯学習・スポーツ課	集会所管理費	13,338	国府町コミュニティセンターホール特定天井等改修実施設計
文化財課	池田家墓所管理補助金	10,206	史跡「鳥取藩主池田家墓所」保存整備経費他
文化財課	旧美敷水源地水道施設管理活用事業費	5,412	美敷水源地のバイオトイレ整備（2基）
文化財課	因幡万葉歴史館管理費	51,198	因幡万葉歴史館指定管理委託費及び国府史跡ネットワーク案内広場維持管理委託費
出納室	出納事務費	150	各総合所へキャッシュレス端末1台導入（証明書発行手数料の支払等）
国府町地域振興課	国府地域活性化推進事業費	469	国府地域活性化に要する事業経費
国府町地域振興課	総合支所統括費	165	支所長経費（旅費等）
国府町地域振興課	地域おこし協力隊事業費	3,404	地域おこし協力隊事業に関する委託費
国府町産業建設課	国府フィッシングフェスタ補助金	1,995	「国府フィッシングフェスタ」開催補助
国府町地域振興課	地域伝統芸能保存事業	862	因幡の傘踊りの保存・伝承事業「因幡の傘踊りの祭典」開催委託費
国府町地域振興課	万葉集朗唱の会開催費	1,500	大伴家持が詠んだ歌を朗唱する「万葉集朗唱の会」開催補助
国府町地域振興課	万葉フェスティバル開催事業費	6,507	万葉集や大伴家持にちなんだ短歌募集や表彰式を行う「万葉フェスティバル」開催及び大伴家持大賞30回記念事業委託費
国府町地域振興課	こくふまつり開催費	1,160	「万葉のふる里こくふまつり」開催補助
国府町分室	ウォークラリー大会実行委員会補助金	220	国府地域の各史跡等を巡る「万葉ウォークラリー大会」開催補助
	合 計	379,218	

令和6年度 国府地域イベント等一覧表（予定）

イベント名	開催時期	開催場所	内 容	支所担当課等
「袋川」一斉清掃	R6.4.14	袋 川 (国府中央橋付近)	国府町内各種団体、有志等ボランティアによる袋川の清掃を実施。	産業建設課 (☎ 30-8656)
国府フィッシング フェスタ 2024	R6.5.26	楠 城 (袋川上流)	袋川の清流を利用した釣り大会。 ・ヤマメつり、ヤマメ・マスのつかみ取り 等	産業建設課 (☎ 30-8656)
殿ダムフェスティバル	R6.6月[予定]	殿ダム記念広場	ダムマイスター講演、殿ダム内部探検、ダムカレー出店 等	殿ダム交流館 (☎ 77-4607)
納涼サマーコンサート in 雨滝	R6.8月下旬	雨 滝 (瀧の傘前広場)	ポップス・ジャズ等の野外演奏会。・出店 等	おおかや 郷づくり協議会 (☎ 58-0809)
第8回「響け！殿ダム 野外音楽祭」	R6.9.15	殿ダム記念広場	殿ダム記念広場の雄大な舞台を活用した野外音楽祭。 ・各種団体出演、出店 等	「まちづくりいき いき成器の会」 (☎ 58-0806)
殿ダム「因幡万葉湖」 ウォーキング大会 2023	R6.10.27	殿ダム周辺	殿ダム「因幡万葉湖」周辺の豊かな自然と風土を体感することができるウォーキング大会。	同実行委員会 (☎ 58-0806)
第24回 因幡の傘踊りの祭典	R6.11.3	因幡万葉歴史館	傘踊りの発祥の地：国府町で町内外の傘踊り団体が競演。 ・出店、特産品販売 等	地域振興課 (☎ 30-8652)
万葉フェスティバル in 鳥取 第30回大伴家持大賞	R6.11.3	因幡万葉歴史館	大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地として万葉に関するイベントを実施。 ・大伴家持大賞短歌募集事業 ・記念講演&シンポジウム 等	地域振興課 (☎ 30-8652)
第26回 万葉集朗唱の会	R6.11.3	因幡万葉歴史館	万葉衣装に身を包み、万葉歌人・大伴家持が詠んだ歌470首余りをリレー方式で朗唱する参加体験型イベント。	同実行委員会 「因幡万葉歴史館内」 (☎ 26-1780)
万葉のふる里こくふ まつり	R6.11.3	国府町コミュニ ティ センター周辺	こどもまつり、出店 等	地域振興課 (☎ 30-8652)
各地区公民館文化祭	R6.11月	各地区公民館	各種展示 等	地域振興課 (☎ 30-8652)
人権と福祉のまちづくり 国府町市民集会 2024	R6.11.24	国府町人権 福祉センター	講演会、展示 等	市民福祉課 (☎ 30-8654)
第8回殿ダム雪まつり	R7.2月 [予定]	殿ダム記念広場	冬の殿ダムで雪遊び ・雪合戦、雪ダルマづくり 等	殿ダム交流館 (☎ 77-4607)

令和6年度国府地域振興会議のスケジュールについて

令和4年度（実績）		令和5年度（実績）		令和6年度（案）	
第1回 (4/22)	<ul style="list-style-type: none"> ○総合支所等の体制について ○令和4年度支所関係予算について ○地域振興会議スケジュールについて 	第1回 (4/26)	<ul style="list-style-type: none"> ○総合支所等の体制について ○令和5年度支所関係予算について ○地域振興会議スケジュールについて 	第1回 (4/24)	<ul style="list-style-type: none"> ○総合支所等の体制について ○令和6年度支所関係予算について ○地域振興会議スケジュールについて ○こくふ歴史観光まちづくりプラン（案）について
第2回 (5/31)	<ul style="list-style-type: none"> ○新市域振興ビジョン推進計画の進捗について ○地域振興会議で協議すべきテーマについて 	第2回 (5/31)	<ul style="list-style-type: none"> ○新市域振興ビジョン推進計画の進捗について ○「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について 	第2回 (5月末)	<ul style="list-style-type: none"> ○こくふ歴史観光まちづくりプラン（案）について ※こくふ歴史観光まちづくりプラン完成（6月末）
第3回 (7/27)	<ul style="list-style-type: none"> ○旧国府町総合支所庁舎の解体について（総務部財産経営課） ○地域振興会議で協議すべきテーマの検討 	第3回 (7/24)	<ul style="list-style-type: none"> ○「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について 	第3回 (7月末)	<ul style="list-style-type: none"> ○こくふ歴史観光まちづくりプラン（市長報告）
第4回 (9/28)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域特定課題に対する回答について ○地域振興会議で協議すべきテーマについて 	第4回 (9/27)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域振興会議の今後のあり方について ○「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について 	第4回 (9月末)	<ul style="list-style-type: none"> ○こくふ地域未来プラン（案）について
第5回 (11/29)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域特定課題に対する回答について ○地域振興会議のあり方について ○国府地域振興会議委員の任期について 	第5回 (2/26)	<ul style="list-style-type: none"> ○「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について ○地域振興会議の今後のあり方について 	第5回 (11月末)	<ul style="list-style-type: none"> ○こくふ地域未来プラン（案）について
第6回 (2/15)	<ul style="list-style-type: none"> ○「鳥取市立学校の適正規模・適正配置基本方針」及び ○「学校のあり方を考える会設立」について ○地域振興会議振り返りシートについて ○「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について 			第6回 (2月末)	<ul style="list-style-type: none"> ○国府地域振興会議の総括について ○こくふ未来プラン（案）について

令和6年度 地域振興会議開催スケジュール

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	地域振興会議 (単独またはロック開催)	地域振興会議 (単独またはロック開催)		地域振興会議 (単独またはロック開催)	地域振興会議 (単独またはロック開催)		地域振興会議 (単独またはロック開催)	地域振興会議 (単独またはロック開催)		地域振興会議 (単独またはロック開催)	地域振興会議 (単独またはロック開催) 会議室	

こくふ歴史観光まちづくりプラン (案)

令和6年 月
鳥取市国府地域振興会議

1 はじめに

悠久の歴史を誇る鳥取市国府町は、「万葉のふるさと」と言われています。奈良・平安時代には、因幡国いなばのくにの国庁が置かれ、その地方の政治・経済・文化の中心地として栄えてきた場所とされており、山陰道六ヶ国でも上国に位置づけられ、国守に万葉集を編纂した大伴家持おおとものやかもち、小倉百人一首で有名な在原行平ありわらのゆきひら、鎌倉幕府を代表する大江広元おおえのひろもとなどが赴任しています。

このようなことから国府地域には各時代を通じて遺跡や廃寺跡など、多くの文化財、史跡が存在し、全国的に高い評価を受けています。

また、山陰海岸ジオパークの一角を成す扇ノ山、日本の滝百選の雨滝といった魅力ある自然景観とともに、平成19年に国重要文化財に指定された旧美歎水源地水道施設、流域治水の要であり平成24年に完成した殿ダム、地域振興の核施設として平成6年に開館した鳥取市因幡万葉歴史館、日本遺産に認定された麒麟獅子舞、県無形民俗文化財の因幡の傘踊りなど、多くの来訪者を惹きつける観光素材が多数存在しています。

しかしながら、人口減少が進み地域の活力が低下しつつある中で、これらの観光素材が地域振興や賑わいの創出にうまく活用できているのか、次世代を担う若い世代に国府地域の魅力は正しく伝えられているのか、などの思いも地域を愛する住民は日常的に感じているところです。

そこで、令和4年度の地域振興会議において、これからの国府地域の持続的な活性化に向けた主要テーマとして「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」を決定し、テーマに沿った研究と議論を重ねるとともに、国府地域の観光振興を再構築するための計画づくりを進め、令和6年〇月、「こくふ歴史観光まちづくりプラン」を策定しました。

このプランに掲載されている多くの取り組みを具体的に展開することにより、今後の国府地域において、史跡・文化財・観光によるまちの賑わいづくりが持続的に展開されることを願うものです。

2 基本的な考え方

本プランは、鳥取市の施策の一環で策定したものではなく、国府地域振興会議が独自に調査・研究を行ったうえで策定したものです。国府地域の住民が、自発的に本プランの趣旨に賛同し、民間活力を駆使して独自事業を進めることを促すとともに、鳥取市に対しては、このプランを元にした政策の提案と具体的施策化を要請することを想定しています。

国府地域のあるべき将来像とともに取り組みの方向性を示した5つの柱を設定し、具体的取り組みについては、鳥取市をはじめとする事業実施者が柔軟に取り組むことを期待します。

本プランを、可能な限り国府地域の住民、教育機関、各事業所等に広く周知し、史跡・文化財・観光による新たなまちづくりの指針として幅広く活用されるよう、本プランの認知度の向上に努めることとします。

3 現状と課題

国府地域振興会議では、国府地域の史跡・文化財・観光分野での現状と課題について、議論・研究を行いました。議論にあたっては、SWOT分析の手法を取り入れ、意見を集約しました。

主な結果としては、過疎化・高齢化の進展、情報発信力の弱さ、人材・ブランド力の不足、といった事例が挙げられ、国府地域での賑わいづくりにとって多くの課題があることが浮き彫りとなりました。

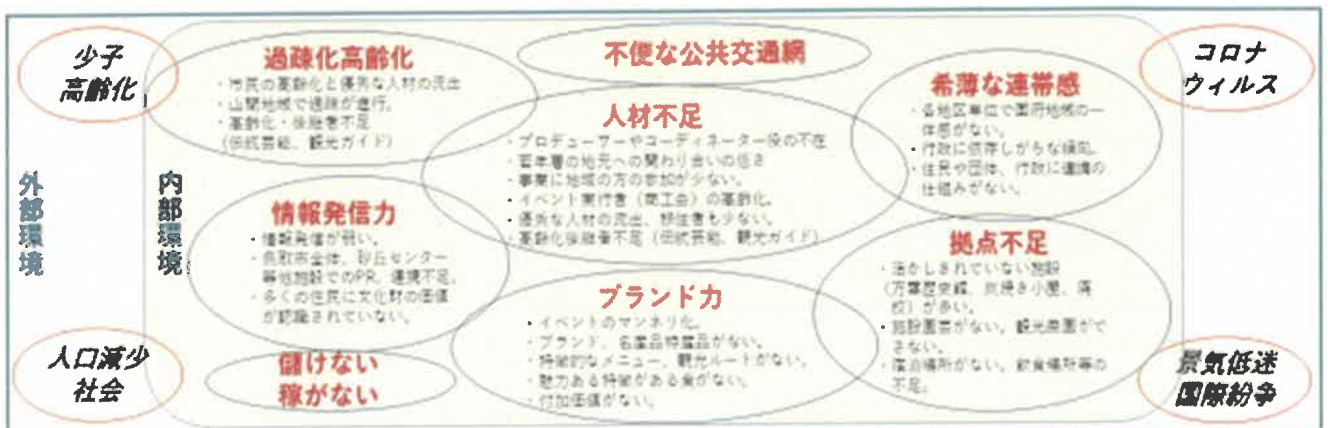
【分析に向けての前提資料】



【分析の結果】

	プラス要因	マイナス要因
内部環境 【国府町が保有している資源(ヒト・モノ・カネ・情報)】	強み <ul style="list-style-type: none"> 外部から来た人との適度な距離感、市街地帯は若者が多い。 多くの人はやる気がある。 地区公民館が活性化活動をよく頑張っている。 地域が独自に実施する事業(ホタルまつり、美敷水源地、池田家墓所)は長続きしている。 ガイドクラブ・文化協会など、文化に関わる組織がある。 農業生産加工販売組織(宛ッ宛ワイナリー、福田農園、アスパラ、就農舎等)がある。 果樹園(梨・ブドウ・メロン)、美敷牧場がある。 日本一の女性ハンターがいる。 県内で鹿の捕獲数が多い(ジビエ利用) 遺跡などが集中し、短時間で見学可。各種イベント開催。 旧市域と連携可能な距離感。 市街地からのアクセスの良さ。 万葉歴史館・廃校等の施設。 テーマ別にストーリー展開できる資源がある。 各時代の文化財が揃っている。 古代:宇倍神社(祭)、楠本廃寺(ホタルまつり) 近世:池田家墓所(保存会)、近代:美敷水源地(自治会) 平成:殿ダム(殿ダム支所) 雨滝・扇ノ山等の自然、ジオパーク。万葉集・古代歴史遺産。 因幡の牽踊り発祥の地。 人を国府町に引き付ける強烈な特徴のある観光資源 まだ知られていない、手つかずの資源がある。 施設独自の来訪者への対応は宇倍神社だけだったが、現在は各施設で対応。+ガイドクラブ。 関係人口創出の機会があるイベントがある。(大茅ホタルまつり、盆野球、万葉ウォークラリー大会等) 桜ライトアップや吉野そば、クー等魅力的な取組がある。 商業施設(マルイ、ナフコ、サンマート)がある。 コンビニ(ファミマ、ローソン2)がある。 	弱み <ul style="list-style-type: none"> 市民の高齢化と優秀な人材の流出。 市街地隣接地区は人口が増えているが、山間地域で過疎が進行。 プロデューサーやコーディネーター役の不在。 若年層の地元への関わり合いの低さ。 行政に依存しがちな傾向。(主体は地域、行政は支援) 事業(まつりなど)に地域の方の参加が少ない。 住民や団体、行政に連携の仕組みがない。 良好な素材はあるが付加価値が低い。団体の連携がない。 各地区単位で国府地域の一体感がない。 情報発信が弱い。多くの住民に文化財の価値が認識されていない。 宿泊場がない。飲食場所等の不足。 活かされていない施設(万葉歴史館、炭焼き小屋、廃校)が多い。 公共交通が弱い。 地理的に観光に不利。(鳥取県の主要観光の流れからは外れどん詰り) イベントのマンネリ化。 高齢化・後継者不足。(伝統芸能、観光ガイド) 施設園芸がない。観光農園ができない。 ブランド、名産品特産品がない。 特徴的なメニュー(興味がある者には人が集まる)、観光ルートがない。 魅力ある特徴がある食がない。 儲かる仕組みがなく、中心となる人の善意と意欲のみで継続性困難。 鳥取市全体、砂丘センター等、他施設でのPR、連携が不足している。 連携した取り組み不足。市内への移住者は多いが国府町は少ない。
	機会 <ul style="list-style-type: none"> 自然志向・田舎暮らしの流行。観光がモノより体験型へ。 ふるさと帰郷(ふるさと難民)。地方創生の政治的流れ。 2025関西万博、インバウンド需要、円安(内需の高まり、海外観光客からの流入) 観光会社との需要商品の確認増(池田家墓所他)。 東部地区には多くの文化遺産が存在。県内に多くの遺産が存在し、連携できる。万葉集関連遺産等全国に存在。 麒麟のまちづくりの進展。 鳥取市観光コンベンション協会との連携。 情報発信のあり方が一人の発想からどこにでも展開できる情報化社会。 生成AI、SNS、ITで情報発信が容易に。インターネット光ケーブル開通へ。ドローン、自動運転・オフグリッド技術の向上。 新型コロナウイルス感染症が5類に移行。 アニメ「コナン」需要 クラウドファンディングの進展。 商業施設(マルイ、ナフコ、サンマート)との広報等の連携。 豊富な観光資源を小中学生に提供する機会。 小中学生の地域資源への愛着が定着するための機会。 地域の文化芸術の地産地消→消費社会から「ゆとり」を。 成長社会から定常社会へ→豊かな生活(文化・社会活動)にシフト。 	脅威 <ul style="list-style-type: none"> 人口減少、超高齢化社会。 人材不足(若手・リーダー)、企業不足。 イベント実行者(商工会)の高齢化。 フィッシングフェスタやこどもまつり等、千人規模のイベントは感染症が流行するとすぐ中止になるので、企画するのが定期的に難しい。 新型コロナウイルス感染症。 過度な円安による経済の低迷、インフレ。 ウクライナ侵攻により経済が低迷 10月からインボイス制度導入、小さな店にはマイナス。 他県に比べ悪天候が多い。 周辺化。このままでは埋没する可能性がある。 急激な環境変化(災害等)。 急速な中山間地域から市街地への人口移動に伴う耕作放棄地や獣害など、住環境の縮小がもたらす変化。 中山間地域の単独高齢世帯の増加と自治力の低下の顕在化。今後集落消滅の可能性。
外部環境 【国府町をとりまく外的環境・要因、社会や市場の変化】		

★ マイナス要因(イメージ)



4 将来像と5つの柱

地域振興会議で議論したSWOT分析の結果を踏まえ、本プランに「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」のあるべき姿を示した将来像と、その方向性を示した5つの柱を設定します。

(将来像)

豊かな観光資源と郷土愛に満ちた

人を惹きつけ感動する 万葉の里こくふ

～地域資源のフル活用による新時代のまちづくり～

(5つの柱)

将来像の実現に向け、従来の取り組みでは不足している点や、今後の持続的な国府地域での史跡・文化財・観光による賑わいづくりのために、前例にとらわれることなく重点的に取り組む必要がある事項を、5つの柱として設定し方向性を示します。

また、それぞれの柱に示すものを具現化するため、取り組むべき主な事業について記載します。

- ② 全方位に届く新時代の情報発信
- ② 感動を提供するホスピタリティ (おもてなし)
- ③ 国府ファンの持続的な獲得
- ④ 国府を舞台に活躍する人材への支援
- ⑤ 観光資源・歴史・風土の後世への伝承

5 主な取り組み

①全方位に届く新時代の情報発信

【主な取り組み】

- 国府町総合支所をはじめとしたあらゆる観光関連団体のSNSでの情報発信を推進します。
- 個別受信機を活用した放送を「お知らせ」に特化せず、エリア全体のPR番組を新たに構成し、配信を進めます。
- 総合支所だよりの紙面構成を見直し、地域資源の紹介や現状をお知らせするコーナーを設けます。
- 各種団体のHPの充実と相互にリンクする体制を整えます。
- 国府地域内の各スポットの案内板等の更新を計画的に行うとともに、音声案内、QRコード案内、AIアバター案内、多言語表記などの充実を図り、多世代で多様な国籍の来訪者がストレスなく周遊を楽しめる案内環境の構築に努めます。
- 観光、史跡情報の多言語化に取り組みます。
- 鳥取市全域の観光情報との連携を図り、市内周遊の核・ポイントとしての認知度を高めます。

②感動を提供するホスピタリティ

【主な取り組み】

- 地域住民の多くが一定のガイドスキルを持てるよう、観光ボランティアガイドの活動を支援し、国府版「観光マイスター」制度を創設し、ガイド登録を行います。
- ~~史跡、観光地の景観維持のため、観光ボランティア清掃の取り組みを推進~~
~~します。~~
- 史跡、自然遺産等の維持管理活動にあたっては、市内外のあらゆる世代が幅広く参画できるボランティア制度等の仕組みを構築することで、継続的な保全活動に努めます。
- 国府町観光協会の見直しを検討するとともに、観光客受入れの窓口や情報発信の核となる新たな組織体や運営団体の構築を進めます。
- 新たな歴史的ストーリーを発掘・検討するとともに、周遊を促進するバス・ウォーキングルートなどを構築し、観光ツールとして活用します。
- 万葉ウィークや万葉月間など、一定期間「万葉のふるさと」を重点的にPRする取り組みを全町的に進めます。
- 朝市、軽トラ市も含めた個性的な飲食イベントを定期的に誘致し、エリア内の滞在時間の延伸を促進します。

③国府ファンの持続的な獲得

【主な取り組み】

- 「こくふファンクラブ制度」を構築し、定期的な情報提供とイベントにより、国府地域に親しむ機会を提供します。
- 因幡の傘踊り、麒麟獅子舞などの郷土芸能の出前講座を積極的に推進し、後継者の育成につなげます。
- 全国の「国府」や「万葉」の関連団体との相互交流を定期的に進め、国内での「鳥取市国府町」の認知度の向上に努めます。
- 「ワイン」や「ジビエ」などの国府発の魅力ある新たな製品の消費拡大を促進するとともに、新たな特産品の開発を支援し、観光と農業の連携に取り組みます。
- 万葉を愛でる風土と豊かな自然環境の中で生活を営む「因幡こくふライフ」の魅力を内外にアピールし、移住や交流人口の拡大を推進します。
- 県外からの国府への移住を進めるため、窓口となる組織の設立を支援するとともに、大都市圏での移住定住イベント等への参加を推進します。

④国府を舞台に活躍する人材への支援

【主な取り組み】

- 若年層、青年層等が、国府地域を舞台に企画運営する新たなイベント・事業等を積極的に支援します。
- 伝統芸能の担い手を市内外から幅広く確保するため、新たな支援制度を構築します。
- 国府地域の観光のキーマンとなる「エグゼクティブプロデューサー(仮称)」を任命し、その活動を支援します。
- 空き家や未利用公共施設の活用を行う団体等の活動を支援し、地域の賑わいづくりを進めます。
- 小・中学校における歴史・文化講座の開催を促進し、将来を担う人材が国府地域の魅力を認識し、愛着を持つ機会を創出します。
- 国府町観光協会、国府ガイドクラブ、国府文化協会、万葉集朗唱の会実行委員会など、史跡・文化財・観光のまちづくりに意欲のある団体や個人間の連携を促進するとともに、各団体の次世代の担い手の育成に努めます。

⑤観光資源・歴史・風土の後世への伝承

【主な取り組み】

- 山陰海岸ジオパークを形成する雨滝、扇ノ山などの自然景観、鳥取藩主池田家墓所、宇倍神社、岡益の石堂などの史跡、殿ダム、旧美敷水源地水道施設などの新たな観光スポットが、将来にわたり適切に維持管理されるよう管理者等の関係機関と地域との連携を進めます。
- 史跡、自然遺産等の維持管理活動にあたっては、市内外のあらゆる世代が幅広く参画できるボランティア制度等の仕組みを構築することで、継続的な保全活動に努めます。(再掲)
- 未解明な史跡、解釈の曖昧な歴史などについての継続的な研究を促し、正しい史実の継承に努めます。
- 国府地域内の各スポットの案内板等の更新を計画的に行うとともに、音声案内、QRコード案内、AIアバター案内、多言語表記などの充実を図り、多世代で多様な国籍の来訪者がストレスなく周遊を楽しめる案内環境の構築に努めます。(再掲)
- 市街地エリアの利便性とともに豊かな田園風景を併せ持つ国府地域の特性が将来にわたり維持されるよう、各自治会や農地の保全を促進します。

6 参考(国府地域の主な地域資源)

こくふの 「史跡・文化財」

大伴家持 万葉歌碑 (国府町方)

因幡国の国守に
任ぜられた大伴
家持が、万葉集
4516首の最後を
飾る歌をこの地で
詠んだ。



新しき
年の始の初春の
今日降る雪の
いや重け古事

新しい年の始めの今日
も雪が降っています。
今年もこの降り積もる
白い雪のように良いこと
が重なりますように…。

因幡一の宮「宇倍神社」 (国府町宮下)



武内宿禰(たけうちすくね)を
ご祭神とする因幡の一の宮。
長寿や立身出世の神として
崇敬を集めており、御祭には
4万人近い参拝客で埋め尽く
される。
社殿は、明治18年に遷行さ
れた一門、五門風等の国宝に
指定されている。



伊福吉部徳足比売墓跡 (国府町宮下)



1774年に埋没状態で発見された
伊福吉部氏の墓。古代因幡國の皇族
伊福吉部氏の嫡孫比賣は、
第42代文武天皇の御代に大和の
宮庭に召え、死後下を降ったが、
788年に大和で亡くなり、火葬し、
故郷の因幡國に送られ、吉部郡に
入れて葬ったと記されている。
青銅製の、現在東京国立博物館
に所蔵されている。



鳥取藩主「池田家墓所」 (国府町奥谷)

池田家初代藩主・定村から11代・定宗までの歴代藩主等、78基の墓所と
270余の灯籠が整然と立ち並ぶ。池を象った「亀島(きよしま)」と呼ばれる白石
に門前扁平な墓所を立てた壯大な墓所は貴重。四季折々の表情も見どころ。



因幡国方跡 (国府町中解)



奈良から鎌倉時代にかけて、この
地の政治・経済・文化の中心地であ
った「因幡国府」が置かれた。
昭和32年に、わずかに20cmの
地下から柱礎を築いた遺構を発見。
史跡公園内に2社神社を設け、



岡田天皇御葬所古墳 岡田の石堂 (国府町岡田)

大陸文化の影響を受けた新灰岩製
の建造物でエンケス(銅製?)のある
円柱や志多尊等文様の彫刻が特徴。
7世紀頃の建造物とされるが、目的は
不明で、地元では安徳天皇の御葬とも
伝えられ「岡の石堂」とも呼ばれている。



国指定史跡 梶山古墳 (国府町岡田)



中津地方で初めて彩色彫刻が発見
された7世紀前半の古墳。
玄室の奥壁に「魚の絵」とその上の
「曲枝文」、前壁に「同心円」と「三角
文」が彫かれている。
切り石の立派な石室を持ち、玄室
八角部に大規模な方形坑が掘られた
大変珍しい古墳。



長通寺 (国府町岡芸)

鳥取市出身の日本絵師「八百谷浄景 (やちやにのけいさ)」の筆による、日本画の筆れ狂う波の意を象徴に描いた「大波神 (おほなみのかみ)」をはじめとした神像は高評価を得ている。




観覧要予約 (入館料500円)
TEL: (0857) 24-7735

国指定重要文化財 学行院 (国府町松尾)

敷地内には、平安時代の後期に制作されたとみられる本堂彫刻三尊像 (華嚴如来像・日光菩薩・月光菩薩)と、本堂古刹天立像の四体が安置されている。
「親名: 土堂彫刻 (つちどうていこく)」




TEL: 主館 (0857) 58-05175
(本館観覧予約)

国指定史跡 栢本康寺跡 (国府町栢本)

7世紀から10世紀頃まで存続していた古代寺院跡。全園約2haに亘る東塔と南塔を復元した御霊配殿 (みたまのけいだん) を持つ史跡。発掘調査・保存管理された後、現在は史跡公園として整備されている。




TEL: (0857) 26-1790
(休館日: 月曜日・年末年始)

鳥取市「因幡万景歴史館」 (国府町町屋)

鳥取・平安朝に因幡国庁が設けられ、「万景集」にも採られた因幡町の古代の歴史や文化、因幡景観に関する展示を収めたミュージアム。古代遺跡の複製展示、万景の複製文庫、「因幡の車籠り」や「因幡の車籠り」などの因幡景観を体験・再現できる。




TEL: (0857) 26-1790
(休館日: 月曜日・年末年始)

平成のピラミッド「殿ダム」 (国府町殿)

約66年の歳月をかけて平成23年に完成。高さ75m (堤内1層の高さ)、堤頂長291mの新しいロックフィル型ダム。洪水調整・水道用水・水力発電などの機能を併せ持つ。




国土交通省 殿ダム管理支所
TEL: (0857) 58-0581

殿ダム交流館 (国府町殿)

殿ダム建設の経過などの資料をわかりやすく展示するほか、殿ダム周辺広場の管理運営を行っている。




TEL: (0857) 77-1007
(休館日: 月曜日・年末年始)

国指定重要文化財 「旧美敷水源地水道施設」 (国府町美敷)

大正4年(1915年)に竣工した山陰県古の水源地施設。近代水道施設の構造を知ることができる重要な文化財。



こくふの 「癒しの空間」

日本の旅行通

雨滝 (国府町雨滝)

扇ノ山を頂とする奥州の上流にある高さ40m、幅4mの飛瀑。そそり立つ断崖絶壁から轟音を発して落ちる様子は感動的。また、雨滝から徒歩約15分に位置する三段滝「宮浦はこだせ」もお勧め。



河合谷高原 (国府町雨滝)

夏場は眼下に仕大な牧草地が広がる。「水とのふれあい広場」の湧き水も人気。

水ノ山 扇ノ山 郡崎山 国定公園



水ノ山 扇ノ山 郡崎山 国定公園

扇ノ山 (国府町雨滝)

標高1,210m。山腹の地形と谷が縦を抜けたように見える。中国自然遊歩道の「河合谷コース」は比較的ながいので、初心者にも人気の登山ルート。中腹に広がるブナの樹林帯は、マイナスイオンに包まれるまじに癒しの空間。



こくふの 「伝統芸能」

鳥取県指定 無形民俗文化財

「国府町因幡の傘踊り」

100個の小傘をつけ美しく飾られた長柄の傘を振り回す男壮で激しい踊りで、国府町高岡が発祥の地。県を代表する地域伝統芸能として国内外を問わず公開依頼がある。

100周年記念大会

2012 PARFA



鳥取県指定 無形民俗文化財

日本遺産認定

「因幡の麒麟獅子舞」

およそ250年前に鳥取藩主・池田光仲により興されたとされる民俗芸能。頭に一本の角を持ち、髯を伸ばしとよばれる先鋒役に導かれて鹿かに舞を行う。

